

## ■2021年4月新園 茶々だいかんやま保育園 Q&A (説明会后) ■

2020年10月16日(金)・17日(土)の2日間、都合4回開催させて頂きました「入園説明会」で、皆さまからお預かりしたご質問、及び入園説明会後に問合せフォームから頂戴したご質問につきまして、以下の通り回答させて頂きます。

なお、質問内容が重複あるいは類似の内容であるものは、回答をまとめさせて頂いております。その為、頂戴した質問の表現方法等は、一部異なる表現となっている場合もありますので、ご了承下さい。また、入園説明会の開催前にHPに掲載したQ&A(10月15日更新版)で既に回答させて頂いているご質問については、このQ&Aには掲載しておりませんので、10月15日版も合わせてご確認ください様、お願いします。

### 【開園時間・定員・職員配置など】

Q1 他園の保育園に通いながら、休日保育だけ利用する事も可能でしょうか？

A1 渋谷区内の認可保育園、区立保育園の在籍児童、並びに区内の地域型保育事業利用者であれば、休日保育を利用する事が可能です。もちろん、平日に茶々だいかんやま保育園を利用するお子様も利用可能ですが、休日保育の利用定員は20名となっておりますので、毎月の申し込み受付をして、利用児童の確定をさせていただく事になります。

Q2 3歳児以上は、1グループに2名の職員が就くとの事ですが、1グループは、およそ何名で構成される予定ですか？

A2 3歳以上の児童定員は、69名となっております、3グループに分ける予定です。従って、1グループは23名程度になる予定になりますが、開所当初の3歳以上は、途中入園が少なくなることが一般的ですので、定員一杯にならない事が予想されます。その場合は、児童数に合わせてグループ編成を考慮しますので、1グループの人数は現時点では断定できません。

Q3 スタッフは新園長も含めて、異動者と新規採用者(未経験者)の割合はどのようになりますか？

A3 (入園説明会開催前のQ&A:【開園時間・定員・職員配置】のQ6をご覧ください)

### 【園舎・園庭など】

Q1 園庭の設備(砂場や遊具)について教えて下さい。

A1 1階正面玄関横の園庭内に砂場があり、主に乳児が利用する計画にしております。固定遊具は置かず、必要に応じて移動できる鉄棒等を設置する予定です。

Q2 建物1階に別の施設が併設されるとの事ですが、具体的には、どのような施設が入るのでしょうか？

A2 1階には、地域包括支援センター、看護小規模多機能型居宅介護事業所、区営住宅用集会室  
2階には、認知症高齢者グループホームが入居します。いずれも区画は完全分離されており、

出入口も別になっておりますので、互いの施設の往来は出来ない構造になっています。

Q3 屋上で活動する予定はありますか？あれば、その際の安全対策を教えてください。

A3 屋上での活動予定はありません。2階にはテラスがありますが、高いフェンスで区画されており、外部への落下の危険性はありません。

Q4 保育室は、クラスごとの仕切りは無いのですか？

A4 0歳・1歳・2歳は年齢ごとに部屋が分かれています。3歳以上の幼児クラスの部屋は、3部屋ありますが、各部屋間仕切りは、可動式パーテーションとなっており、活動内容によって、部屋を区分けしたり、部屋を仕切ることなくフルオープンで活用する等、工夫しながら保育を行なって参ります。

Q5 園庭の整備（手入れ・清掃など）は業者が入りますか？

A5 日常的な手入れは職員が行います。また、生活の中で子どもたちも一緒に手入れや清掃を行う事も実施したいと思います。特に必要な場合には業者に委託する場合があります。

#### 【生活について】

Q1 布おむつの交換時間は、何時間ごとの交換を行う等の目安はありますか？

A1 生活のリズムの中で、おむつ替えを行う時間を決める場合もありますが、基本的には、園児一人ひとりの様子を保育者が見ながら、おむつ替えを行っています。

Q2 お散歩をしない日は、どのような活動をしていますか？

A2 保育室内でのコーナー活動、表現あそび、運動あそび等を予定しています。子どもたちと対話をしながら活動を展開いたします。

Q3 散歩は、どこまで行く予定でしょうか？公園に行きますか？また、毎日散歩に出かけるのでしょうか？安全対策はいかがでしょうか？

A3 入園説明会開催前のQ&A：【生活について】のQ7でも回答させて頂きましたが、あらためて、以下に補足させて頂きます。

散歩は近隣の公園や、地域社会と触れ合える場所へ赴く予定です。広い場所で体を動かして遊んだり、自然と触れ合いながら過ごしたりする機会となるようにしたいと考えています。また、子ども達の興味のあるお店や公共施設等を訪れ、より学びを深める機会とする予定です。子どもたちの様子や、体力、気候等を踏まえて散歩に出かけますので、1週間での回数は未定です。散歩ルートは園内で統一をし、危険個所等はスタッフで共有をし、安全に園外に出られるよう努めます。

Q4 家庭でも布おむつの使用を推奨していますか？既存園でも紙おむつから布おむつに切り替える方は多いのでしょうか？

A4 おむつに関しては、各ご家庭のご事情にお任せしておりますので、特に布おむつを推奨する事はしておりません。茶々保育園グループの他園でも、布おむつに切り替えられたご家庭はあまり多くないと思われまます。

- Q5 布おむつを家から付けて行っても良いでしょうか？
- A5 園で布おむつに代えていただいても、家から付けて頂いても、どちらでも構いません。登園時に布オムツを使用される場合は、前日にお持ち帰り頂く事が可能です。
- Q6 入園時の年齢にもよりますが、おむつ外れが出来ていない3～5歳クラスの子どもは、どのような対応をしていただく事になりますか？
- A6 3～5歳児クラスのお子様の場合は、紙おむつをご家庭からお持ち頂き使用します。おむつ交換はお子様の様子に合わせて対応いたします。
- Q7 お昼寝の時間も、子どものペースに合わせますか？
- A7 お昼寝は心と体を休ませる大切な時間だと考えています。そのため食後にお昼寝の時間を設けています。無理やり寝かしつけるような事はしておりませんので、ご安心ください。また、まだ生活リズムが整っていない場合は、それぞれのリズムに合わせて過ごすことができるようにいたします。
- Q8 同じ建物に入る他の入居施設との交流は予定していますか？グループホーム等との交流があれば良いなと思っています。
- A8 現時点では、具体的な交流の計画はありませんが、保育が落ち着き、園の活動が安定して参りましたら、取り組みを考えていきたいと思えます。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点も加味しながら検討いたします。
- Q9 熱性けいれんの既往があります。万が一、保育中にけいれんが起きた場合の対応等は、マニュアル化されているのでしょうか？（対応経験のあるスタッフがいたら安心です）
- A9 熱性けいれんが発生した際の対応はマニュアルにまとめ、スタッフ間で共有する予定です。また、既往歴のあるお子様は一日一回午睡前を目安に検温し体調に留意します。
- Q10 0歳・1歳のお昼寝では、正常に呼吸しているかを確認できるセンサー等を使用するのでしょうか？ また使用しない場合は5分に1回などの確認をするのでしょうか？
- A10 0歳・1歳は、5分毎に全園児の呼吸状態を体に触れながら確認し記録をしています。うつ伏せ寝の場合は、仰向けにするようにしています。また、2歳以上でもお昼寝の時間に職員を配置し、園児一人ひとりの状態を常時目視で確認しています。
- Q11 2～5歳は、それぞれ何時間程度、お昼寝をしますか？
- A11 2時間程度のお昼寝を基本としていますが、園児ごとの状態によって、長い場合も短くなる場合もあります。また年長児は、徐々にお昼寝の時間を減らし、年明けにはお昼寝をしないで生活する予定にしています。
- Q12 布おむつを使用している理由は何ですか？
- A12 （入園説明会開催前のQ&A：【生活について】のQ4をご覧ください）

#### 【食事について】

- Q1 補食と夕食の提供ルールについて教えてください。
- A1 18：15以降の延長保育になる場合は補食の提供があり、19：15以降の延長保育になる場合

は補食ではなく夕食の提供があります。延長保育は食事の準備の関係上、前日までにお申し込みをお願いしておりますが、やむを得ず当日の申し込みの場合は、遅くとも 16 時までにお知らせください。16 時を過ぎた場合はお子様のお預かりは可能ですが、補食・夕食の提供ができません。

Q2 昼食はビュッフェ形式となっておりますが、器はどのようなになっていますか？

A2 ワンプレートではなく、お茶碗・お椀・主菜皿・小皿など、それぞれの器を使って盛り付けを行うスタイルになります。

Q3 土曜保育も給食の用意はありますか？

A3 土曜保育も、また休日保育の際も、平日と同様に給食の提供をさせていただきます。

Q4 給食の食材のこだわり、食育の視点では、どのような工夫をしていますか？

A4 食材は市場に流通をしている安全性の高い物を使用しています。食育の視点としては、食べることで体が生きていく上でとても重要な要素であると考えています。例えば調理室内を子どもたちから覗き込めるような構造にすることで、食材の量や変化の過程、匂いを日常的に感じ取ることによって自身の食そのものに興味を持つ事ができるようにしています。またビュッフェ形式の食事では、温かい食事を美味しく食べること、自身の食べる物を自分で用意し盛り付けること等を通して、食へ主体的に関わる事ができるようにしています。子どもたちとの対話の中で、野菜を育てたり、クッキングを実施したり、栄養素に関連した話をしてしたりする事もあります。

Q5 自分で、まだ食べられない場合に食事を手伝ってもらえるのでしょうか？ また、手掴みでの食べ方等は、保育士の方が食事の仕方を促すことをしていくのでしょうか？

A5 まだ自分で食事をする事が難しい場合は、保育者が援助をしながら食べるようにしています。また、手掴み食べをしやすいように野菜スティックなどの形状の食事を用意し、主体的に食に関わることができるように配慮をします。腕の動かし方等も保育者が伝えながら食事を行っています。

Q6 午前のおやつはありますか？

A6 0～2 歳児については、1 度にたくさん食べる事が難しいため 1 度の食事では十分な栄養摂取量できません。そのため、朝おやつを用意し食事の回数を増やして必要な栄養摂取を行っています。

Q7 ビュッフェ方式との事ですが、食べた量は、どのように把握していますか？

A7 ビュッフェ方式ではない 0～2 歳までの食事は、毎日、保育士が園児一人ひとりの食事量を把握し、連絡帳アプリ kidsly で各家庭に報告いたします。また、3 歳以上のビュッフェの場合でも保育士数名が食事を一緒に摂りながら、食事の量・好き嫌いの把握をして、子どもたちが主体的かつバランス良く食事に関われる様にしながら食事をすすめています。

※茶々保育園グループの食育についてご紹介する動画がありますので、是非ご覧ください。

<https://youtu.be/aZAKZSxcWYk>



## 【 保育方針 】

Q1 保育士を先生と呼ばないことについて、小学校入学後の影響は無いのでしょうか？

A1 子どもたちは、学校の先生や大人に対する敬意の心を、先生と呼ばない場合でも、キチンと身につけることが出来ます。一人ひとりを尊重し合う関係を身につけることで、小学校に入学後は、自然と先生と呼ぶようになります。今までこちらの件で混乱が起きたという話を聞いたことはありません。

Q2 就学前に何か特別に行っている事はありますか？ 例えば、年長児の昼寝の取りやめ、机と椅子の配置を学校スタイルにする、上履きの練習、お泊り会の実施、日直や係等の役割を与える、など

A2 基本的な考え方として、保育園での生活を通じて主体性を育むことや、遊びを通じて学んでいく事を大切にしており、保育者から子どもたちに教え込むことやカリキュラムで実施する事は致しておりません。就学前は、様々な体験を通じて興味を広げることや、主体的に関わること、考える力等を身につけることが、就学後の学びに向かう力になると思っており、これらを大切にしています。そうした中、お尋ねの回答としては、年長児のお昼寝は年度の後半から徐々に減らしていく予定です。また、上履きは2歳児クラス頃から使用する予定ですので、脱ぎ履きは問題なくできるようになると思います。お泊り会に関しては子どもたちと話し合う中で実施する可能性があります。日直やお当番活動についても、責任感や役割を果たす事の大切さを学ぶ観点から重要であると考えています。その他、衣服をキレイに畳む、しっかりと手を洗う、咳エチケット、身だしなみを整える等、身の回りの事を自分自身でしっかりと行うことができるよう日常の中で伝えていきます。

Q3 3～5歳の異年齢でのグループ活動は、一日の全ての時間で行われていますか？年齢別の活動を行う場面は、どの程度あるのでしょうか？朝の会・食事・昼寝などは、どうでしょうか？

A3 異年齢でのグループ活動を基本としておりますので、基本的には終日、異年齢グループで生活しております。同学年で行うことでより学びが深まると判断したのに関しては、学年別で活動することもあります。

Q4 異年齢保育において、おもちゃの誤飲等、年少児への対策については、どのように取り組んでいるのでしょうか？年長児が、おもちゃを与えてしまったり、紙等の誤飲が不安です。

A4 コーナー保育を実施している事もあり、保育室内には様々な物が置いてあります。開園当初、年度当初や進級したばかりの頃は、扱い方によって危険性が高い物(ハサミや木の枝などの自然物等)や誤飲の可能性がある物の設定は控えるようにし、子どもたちの様子を見ながら少しずつ用意をしていきます。また、死角となる場所がないように棚の配置に留意をします。子どもたちの人数によりますが国の配置基準に則った保育士を配置し、丁寧に見守るようにしますのでご安心ください。

Q5 異年齢保育では、具体的に、どのような遊びを行っていますか？

A5 子ども達と共に活動を創っていきますので、その時の子どもたちの興味・関心にまつわる物を題材としたあそびが多いです。動物になりきってリズムあそびをしたり、散歩の際に見た

街並みを保育室内に再現したり、自然物を使って様々な物を作ったり等です。年齢によって発達や理解度には差がありますが、それぞれの学年に対してのねらい(目的)を持ちながら保育を行っていきます。年上の子が年下の子にルールや決まりを伝えたり、年下の子が年上の子にあこがれの気持ちを持ち、様々な事に挑戦してみたりと双方向での関わりを大切にしています。もちろん、園庭や公園にて、異年齢で鬼ごっこをしたり、運動遊びをしたりする事も多くあります。

Q6 他の園の方針は、SDGs では無い等、違いがあるのでしょうか？

A6 茶々保育園グループの保育理念は共通しておりますので、基本的な保育の考え方は、どの園でも同じになります。ただし、共通の保育観の下で、子どもたちの興味等の違い・環境の違い等により、取り組み方が異なる事は多くあります。SDGs に関しても、茶々保育園グループの保育理念から活動として取り上げておりますが、SDGs を実践する為の保育ではなく、保育方針の中で SDGs に繋がっているという考え方になっています。

Q7 教育方針に基づいた他の園とは違う保育の特徴等がありますか？

A7 当法人では「オトナな保育園」という共通のコンセプトを掲げています。このコンセプトには、子どもたちを一人の人間として尊重し、対等な人間関係の中で愛着関係を形成し学びを深めていきたいという想いが込められています。“元気な子”、“思いやりのある子”を育てますといった、子どもの姿を掲げているのではなく、保育者がどのように子どもたちに関わっていくかを掲げているところが、他の園と大きく異なる部分かと思えます。そのため、子どもたちの主体的な学びを重要視しているところが、当園の保育・教育の特徴であると考えています。

Q8 先生方の教育や、他のグループの園との連携による保育内容の変更等がありますか？

A8 Q7でも記載しましたが、法人全体で共通のコンセプトを掲げていますので、そのコンセプトに則った保育・教育を行っています。法人内で各園の保育・教育実践を共有し学び合う機会を設けたり、外部の研修に赴き勉強したりする機会もあります。子どもたちの学びに繋がる事であれば、積極的に他園とも連携をしています。

Q9 頭で考えて学んだり遊んだりする体験が多い印象を受けました。身体を使って元気いっぱい遊んでいる様子などの話しも聞きたかったのですが、いかがでしょうか？

A9 当法人が大切にしている“子どもたちの主体的な学び”をお伝えする上で、分かりやすい事例をピックアップしてお伝えをさせて頂きました。園庭や公園などで鬼ごっこをしたり、泥んこあそびをしたり、プールで遊んだりなど体を使ってあそぶ機会も多く取り入れています。保育者はその子どもたちの中にどんな学びがあるのかを観察するようにしています。

Q10 英語やリトミック等がありますか？ 外部から講師の先生を招く予定はありますか？

A10 (入園説明会開催前の Q&A：【保育方針】の Q3・Q4・Q6 をご覧ください)

## 【行事について】

Q1 行事の予定は今後も無いのでしょうか？

A1 子ども達と話し合いながら決定をしていきたいと考えていますので、行事の実施に関しては

未定です。ただし、保育参加等、園での子どもたちの様子をご覧頂く機会は設ける予定にしています。

Q2 行事等は現在未定との事ですが、現状、他園では運動会や発表会等は行われているのでしょうか？

A2 今年度は、新型コロナウイルスの影響もあり、密になり大勢が集まる行事を行う事は控えました。昨年度までは、各園で、運動会や発表会は実施しております。しかしながら、これを機に行事の意義・日々の保育との関連など、様々な視点で見直しを行うことの必要性を感じており、次年度以降の行事については、現時点で、実施の有無・内容など、未決定となっています。

### 【園のルールについて】

Q1 兄弟児が通う民間の学童からスタッフがバスでお迎えに来た場合、引渡しが可能か？  
(親以外のお迎えが可能かどうか)

A1 事前に情報をいただき、お迎えの方の確認が出来ている場合には、お引渡しをさせていただきます。

Q2 アレルギー発症時に、とん服薬（エピペンではない内服薬）を預けることは出来ますか？

A2 医師の指示書があれば園にてお薬を与えることが可能です。ご相談ください。

Q3 延長保育料は決まっていないと聞きましたが目安としてはいかがでしょうか？ また延長保育の人数制限はありますか？

A3 都内にある茶々保育園グループの他園では、延長保育料を月極め料金と一回利用料金で設定しておりますが、月極めの場合 30分延長料金が月間で 2,500円程度、1回の利用の場合は、30分 250円程度の設定としております。

延長保育の利用人数の制限はありません。

Q4 給食の時のお掛けは、市販のエプロンで代用してはいけいのでしょうか？

A4 市販のエプロンでも構いませんが、出来る限り子どもたち自身が身の回りの事を自分でやってみる、準備することに挑戦していけるようにしていきたいと考えています。市販のエプロンは、首廻りの紐などの固定が、子ども自身でつけにくい事もあり、各ご家庭にご協力をお願いするものとなっています。

Q5 習い事がある場合、早退することは出来ますか？

A5 ご家庭での生活を優先しますので早退することは構いません。兄弟児のお子様がいらっしゃる場合は、一緒に早退いただく事をお願いしています。

Q6 掛け布団やコットの下に敷くバスタオルの持ち帰り頻度を教えて下さい。

A6 週末にお持ち帰り頂き、ご家庭での洗濯をお願いしています。

Q7 兄弟が同時入園し、体調不良等により、一方の子どもが帰宅、またはお休みする場合、もう一方の子どもの保育をみてもらう事はできますか？

A7 可能です。ご相談ください。

Q8 お昼に母乳を与える為に、園に伺うことはできますか？

A8 可能です。ご相談ください。

Q9 布おむつを各家庭で洗う必要がありますか？

A9 ありません。布おむつは、毎日、専門の業者が洗濯して納入する仕組みになっており、清潔で安全な布おむつを用意しています。

Q10 土曜保育の利用料が決定するのは、いつ頃でしょうか？

A10 土曜保育も休日保育も、特別な料金が掛かることはありません。延長保育の場合の料金は、年明け早々に決定したいと思います。

Q11 駐輪場はありますか？自転車置き場に自転車を置きっ放しにしておくことは可能ですか？

A11 (入園説明会開催前の Q&A：【園のルールについて】の Q5 をご覧ください)

### 【入園の準備について】

Q1 持っていく着替えについて決まりはありますか？(季節ごとの決まりなど)

A1 園児により気温の感じ方に差がありますので、お子様の様子に合わせて着替えをご用意ください。また、子ども自身が自分で着替えができるよう、保護者の皆さまには着脱がしやすい服のご用意をお願いしております。なお、怪我などの危険性があるため、フードのある上着、スカート等での登園に関してもお控えいただけるよう、お願いします。

Q2 布おむつを利用した事がなく、使用方法について詳しく教えて下さい。

A2 心配はご無用です。入園時に、しっかりとお伝えさせていただきます。

### 【その他】

Q1 卒園する子どもたちは、一番何が印象に残ったと思うのでしょうか？ 例えば命の大切さとか、一人の人としての扱いをしてもらった事による積極性を持ったなど。

A1 (入園説明会開催前の Q&A：【その他】の Q7 をご覧ください)

Q2 入園説明会で紹介された茶々保育園の他園の活動や環境・おもちゃ等は、茶々だいかんやま保育園に行われないものがあれば教えて下さい。(例えば、My ビーズは、茶々だいかんやま保育園には置かない等)

A2 活動方針や環境方針・基本的な手作りおもちゃについては、他園と同じ環境を用意する予定です。ただし、子どもたちの生活や遊びの中で、独自のおもちゃや環境を作る事は大きいにあると考えています。

Q3 園医は決まっていますか？

A3 渋谷区からの紹介により、園医や歯科医を決定する予定ですが、現時点では未だ決まっておりません。

Q4 一般的に保育士の方の離職率が高いと言われている中、他園と比較した離職率はどうです



か？ 在籍している保育士の皆さんの満足度はいかがでしょうか？

A4 保育士の離職率の統計的な平均値は把握できておりませんが、一般的に 20%程度の離職率ではないかと思われます。当法人の昨年度の離職率は 15.8%という実態でした。法人内に、全園の各年代層から集められた職員プロジェクトがあり、このプロジェクトチームで働き方改革や業務改善等、現場発の意見や提案ができる仕組みになっています。また、保育理念を明確にすることで、保育に共感した職員が集まる集団になっており、意見交換しながら主体的な活動ができる事が、職員のやりがいや働きがいに繋がっていると思っています。

Q5 在籍の保育士で一番勤続年数の長い保育士は、どの位でしょうか？

A5 保育士は、ベテランから新人まで幅広い年齢と経験の職員が各園に配置されています。一般保育士で 20 年のキャリアを持つ職員もいます。

Q6 連絡帳アプリ kidsly を使用することだが、スマホを所持していない場合は、代替手段があるのででしょうか？

A6 (入園説明会開催前の Q&A：【開園時間・定員・職員配置など】の Q9 をご覧ください)

Q7 メールアドレスの件は、渋谷区への報告はできていますか？

A7 直後に報告させて頂いております。